

## 研究タイトル: Communicative Language Teaching

氏名:	吉村理英 / YOSHIMURA Rie	E-mail:	yoshimura@oyama-ct.ac.jp
職名:	講師	学位:	教育学(修士)
所属学会・協会:	全国英語教育学会、外国語教育メディア学会、IATEFL		
キーワード:	TESOL/CELTA、, Interaction, Cooperative Learning, Reflective practice		
技術相談 提供可能技術:	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外留学に関する相談</li> <li>・TOEIC や IELTS, 英検などの相談</li> <li>・英語でのプレゼンテーションやスピーチについて</li> </ul>		

### 研究内容: ICT を用いた Communicative Language Teaching

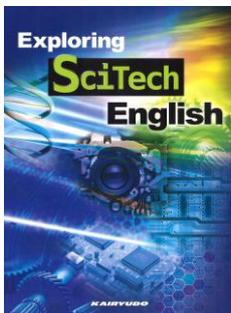
- ① Communicative Language Teaching  
(日本の EFL における指導法と評価について)

コミュニケーション能力の養成を中心目標にした教授法。学習者に言語をコミュニケーションの手段として使用できるように訓練させることを目的とし、コミュニケーション活動を中心にして言語を学習させる教授法である。グループワークおよびペアワークを用いるなどのテクニックがよく使われる。コミュニケーションを養成するすべての要素が関係するので、とても奥深い。この教授法を日本の外国語の授業で ICT を用いて効果的に行うための研究。

- ② 外国語の授業における協同学習の効果について

ペアやグループで授業をすることが協同学習であるとは必ずしも言えない。互いに学び合う際、どのように人々が影響し合うのか。協同学習の成立要件や、ペアの特徴、グループダイナミックス、教室内でのコミュニケーション構造についての研究。

- ③ 英語の教科書や、授業で使用する副教材などの教材開発



researchmap: <https://researchmap.jp/terunuma>

研究紀要:-

#### 提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	